

(6) 北海道洞爺湖町(とうやこちょう)

人口	9,508人
高齢化率	37.9%
被保険者数	2,816人
特定健康診査対象者数	2,010人
平成23年度実施率	19.8%
平成26年度実施率	33.5%
実施率の伸び	13.7%

*人口・高齢化率は平成27年1月1日現在

*被保険者数は平成26年度末。

*特定健康診査対象者数、実施率は平成26年度速報値。

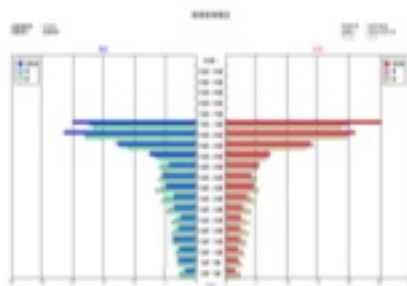


洞爺湖町



洞龍くん

被保険者年齢分布



職員配置

【総務部】

住民課
国保医療グループ
事務職 4名

健康福祉センター
健康推進・地域包括グループ
事務職 1名
保健師 4名
栄養士 2名

地域の特性

洞爺湖町は、平成18年3月に旧虻田町と旧洞爺村の合併により誕生しました。北海道の中央南西部、支笏洞爺国立公園内に位置し、湖(洞爺湖)と山(有珠山)と海(噴火湾)に囲まれた自然豊かな町です。北海道においても、とくに気候温暖な地方であり、旧洞爺村地区を中心に降雪量が多いものの、一年を通じ洞爺湖によって適度な湿度が供給される、すこしやすく農業に適した気候条件といえます。また、優れた景観に恵まれ、洞爺湖岸には温泉地があるなど観光資源が豊富なことから、年間250万人以上の観光客が訪れる北海道有数の観光地となっています。2008年には、主要国首脳会議の開催地として選定されました。

洞爺湖町における産業構成をみると、温泉街などの観光関連を中心とする第3次産業が、70%と大半を占めています。また国や北海道の平均からみて、第1次産業の割合も高く、旧洞爺村地区を中心とした農業では、野菜、芋類、豆類、水稲などの生産と畜産が行われ、漁業では、噴火湾にてホタテの養殖が盛んに行われています。しかし、これらの就業者の人口からみた割合は非常に小さく、高齢化もみられ、後継者不足に悩まされているのが現状です。また、町全体の人口においても減少が続いている状況であり、高齢化も大きく進んでいるため、深刻な問題となっています。この対策として現在進めている定住化促進などの取組は、洞爺湖町としての重大な課題であるといえます。

農作物、海産物に温泉や美しい景観など、さまざまな恵みをもたらしてくれる洞爺湖の自然は、長いときをかけて火山活動によって形成されたものですが、これはひとたび噴火がおこると、一帯に甚大な被害を生んでしまう脅威でもあります。洞爺湖町の住民は合併の以前から長く、活火山で

地域の特性

ある有珠山と付き合いながら暮らしてきました。防災等、万一の時に被害を最小限に留める体制作りを含め、火山との共生は洞爺湖町の最も大きな特性であり、これからも向き合っていかなばならない課題でもあります。2009年には、洞爺湖・有珠山の地質遺産としての価値と、地域の環境保全、経済活動や教育への活用といった取組が評価され、国内で初めて世界ジオパークとして認定を受けました。今後もこうした活動を継続していくとともに、地域資源を活かし、その魅力を理解してもらえよう観光振興、地域づくりを進めていくことが重要であり、ひいては地域活性化にもつながっていくものと考えています。

特定健康診査実施率向上に特に効果があった取組

特に効果があった取組は、特定健康診査受診料の自己負担額の無料化、集団健診の実施日数を増やす、健診未受診者個人への受診勧奨、広報活動、庁内連携でした。

【特定健康診査受診料の自己負担額の無料化】

平成20年度当初より、がん検診等の各種検診もすべて無料で実施しています。

【集団健診の実施日数を増やす】

集団健診は当初、春と秋に年2回実施していましたが、実施率向上に向けての取組の一環で、一部の地域（洞爺湖温泉地区など）から2月頃に集団健診があると受けやすいという声があり、平成24年度から冬（2月頃）に1回追加し、年3回実施しました。平成24年度から受診者が増えています（表1）。

表1) 集団健診の受診者数

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
集団健診受診者数	583人	661人	674人	675人

【健診未受診者個人への受診勧奨】

以前より行ってきた取組が至らなかった部分もあり、平成24年度に未受診者対策として、未受診者へのアンケート用紙を送付（1,986件）して、意識調査ならびにその回答（1,111件（55.94%））から、受診しないという回答をいただいた方を除き、無作為抽出で450人の対象者を選定しての電話勧奨を外部委託により行いました（資料1：アンケート用紙）。その結果、45人の方に受診の予約をしていただくことができました。

平成24年度に実施した健診未受診者対策事業の結果により、周知・勧奨の重要性を改めて認識し、平成25年度より、年度の第1回の集団健診未受診者に対し、第2回、第3回の集団健診実施前に受診勧奨ハガキを送付しています。ハガキには、町長直筆のコメントを印刷しており、毎年、ハガキ発送後は、申込みの電話が一気に増えます。本人宛のハガキは、封書などに比べて目を通してもらいやすいと考えおり、毎回、地域ごとの集団健診の申込み状況を見ながら、申込みが少ないと思われる地域に対して、不定期に、健康推進・地域包括グループの保健師が、電話での受診勧奨を行っています（表2）。

表2) 電話受診勧奨人数の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
電話受診勧奨人数 （受診者数） （実施率）	94人 （うち23人受診） （24.47%）	259人 （うち54人受診） （20.85%）	198人 （うち16人受診） （8.08%）

特定健康診査実施率向上に特に効果があった取組

【広報活動】

平成 25 年度より、平成 24 年度の健診未受診者対策事業の結果を受け、いろいろな周知・勧奨の取組を新たに始めていくこととなり、集団健診実施前のタイミングで新聞に受診勧奨のチラシを折り込んだり、オリジナルの健診周知小冊子を作成し、専用のケースを用意し、年 1 回各病院等を訪問して、町内の病院や薬局等に窓口で配布していただくように依頼しています（資料 2：健診周知冊子）。さらに、集団健診実施時期に町公用車にバーナー広告を貼り付け、広報活動を行っています。

【庁内連携】

健康福祉センターの職員・保健師が保健活動、集団健診受付等を、住民課の国保担当職員がその他の事務全般を行っています。受診勧奨や集団健診の実施（当日）に際しては、分担を決めて両課の職員であたっています。平成 27 年度は、個別健診実施には至りませんでした。両課の職員で個別健診未実施の医療機関を訪問し、情報交換などを行いました。また不定期ですが、年に数回、福祉担当課と社会教育担当課を交え、健康づくりをテーマに合同会議を開いています。健診実施率向上のための各取組みは、このなかで案が出されました。

特定健康診査実施率の向上に取り組んでみて

健診未受診者個人への受診勧奨において、実施率の上昇だけではなく、健診自体を知らなかったという方や、制度のしくみがよく解らないため受けていなかったという方が想像以上に多く、制度周知と勧奨の重要性を再認識しました。また一方で、土日の実施を希望する方が思ったよりも少ない、など行ってはじめて解ったこともあり、アンケート・電話勧奨の結果は、以降の取組みにおいて参考となりました。

実際に広報活動と受診勧奨を行っていて、とくにハガキの送付や電話など個人別に行うものの効果の大きさは、強く感じるどころです。しかし、お願いして受診いただける方については、現在あらかた拾い出した感もありますので、本当に困難なのは、今の実施率を維持向上させていくことだと思われれます。今年度の結果もあまり良いといえるものではありませんでしたし、またなにか新しいことを始めていかなければならないのかもしれないかもしれません。周知・勧奨においては、効果的な方法について今も悩んでいるところではありますが、やはり、各々の業務で時間がない中でも担当者が集まって、アイデアを出し合い協力して進めていくことが大切なのではないかと思えます。

そのほかでは、定期的に病院に通っており、検査もしてもらっているから不要だ、と仰る方に受診を促すのが毎回苦慮する部分であります。誰しも手間を感じてしまうところ、必要性を理解してもらって足を運んでいただく、というのは重要であります。難しいことだと感じております。今後も皆で話し合いながら、より良いやり方を考えていきたいと思っています。

保健事業の委託状況（特定健康診査以外の委託の有無）

あり	受診勧奨（平成 24 年度）
なし	

特定健診未受診者アンケート調査（平成24年9月実施）

1．本人の状況

問1 - 1

あなたの家族構成はどれにあてはまりますか。

- ・一人暮らし
- ・夫婦のみ
- ・夫婦と子ども
- ・親、子、孫
- ・その他（ ）

問1 - 2

あなたの職業はどれにあてはまりますか。

- ・自営業
- ・農業
- ・漁業
- ・会社員
- ・サービス業
- ・パート
- ・無職
- ・その他（ ）

問1 - 3

現在の健康状態はどれにあてはまりますか。

- ・特に問題はない
- ・調子は悪いが特に受診をしていない
- ・病院等に通っている
- ・その他（ ）

2．特定健康診査

問2 - 1

あなたは、特定健康診査について知っていましたか。

- ・名前も内容も知っていた
- ・名前は知っていたが、内容までは知らなかった
- ・名前も内容も知らなかった
- ・その他（ ）

問2 - 2

あなたは、洞爺湖町から送付されている『特定健康診査受診券』をみていますか。

- ・郵送されていたのを確認している
- ・自分では確認していないが、家族が知っていると思う
- ・わからない
- ・その他（ ）

問2 - 3

特定健康診査を受診しない理由は何ですか。（はいくつでも可）

- ・定期的に病院にかかっているから
- ・健康だから
- ・仕事などで忙しく時間がないから
- ・検査結果に異常があったらと思うと怖いから
- ・健診があることを知らなかったから
- ・健診の内容に不満があるから
- ・健診場所が遠いから
- ・健診にかかる費用がもったいないから

- ・職場で特定健診を行っているから
- ・受診したいがきっかけがないから
- ・健診で待たされる時間が長いから
- ・健診の情報が少ない
- ・その他（ ）

問2 - 4

特定健康診査を受けやすくするにはどうすれば良いと思いますか。(はいいくつでも可)

- ・健診を受けられる場所を増やす
- ・健診の仕組みをわかりやすくする
- ・健診の内容を充実させる(検査項目等)
- ・待ち時間を少なくする
- ・集団健診の時期を変える
- ・その他()

問2 - 5 - 1

あなたは、今後特定健康診査を受診しようと思いますか。

- ・今年度受ける予定である
- ・来年度以降受ける予定である
- ・健診が受けやすくなれば受けるつもりである
- ・今後も受けるつもりはない
- ・わからない
- ・その他()

問2 - 5 - 2

健診をどこで受けようと思いますか。

- ・町の集団健診
- ・町内の病院、医院
- ・人間ドック
- ・脳ドック
- ・未定
- ・どこで受ければよいかわからない

問2 - 6

どの時間帯が受診しやすいですか。

- ・朝(7時~9時頃)
- ・昼(13時~15時頃)
- ・夕方(16時~18時頃)
- ・夜間(18時以降)
- ・その他()

問2 - 7

どの会場が受けやすいですか。

- ・健康福祉センターさわやか
- ・洞爺ふれ愛センター(洞爺地区)
- ・洞爺湖文化センター
- ・各個人病院
- ・その他()

問2 - 8

何曜日が受診しやすいですか。

- ・平日(月~金曜日)
- ・土曜日
- ・日曜日



洞爺湖町

【お問い合わせ先】

○特定健診・がん検診のこと
健康福祉センターさわやか電話：76-4006)

よくある質問 Q&A

- Q. 検査時間はどのくらいかかりますか？
A. 込み具合にもよりますが、約1時間程度です。
- Q. いつでも、個人的に受けられますか？
A. 医療機関でも同じ条件で受診できます。（詳しくは「年間通して受診できます」をご覧ください。）
- Q. 現在、通院（治療）していますが、特定健診を受けた方がいいですか？
A. 通院中の方でも特定健診の対象となります。病気で「治療」のための検査とは、目的が違うので、ぜひ受診してください。
- Q. 何の検査を受けたいのかわかりません。
A. 対象となる検診は、全て受診することをオススメしております。



- Q. 自覚症状もなく元気なので、受けなくてもいいですよね？
A. 生活習慣病は自覚症状がないまま進行します。健診で早期発見し、生活習慣を改善することで重大な病気を防ぐことができます。健康であることを再確認するためにもぜひ受診してください。

年間通して受診できます

※40歳から対象（子宮がんのみ20歳から）
※医療機関によって受けられる内容が異なりますので、各医療機関に直接お問い合わせください。
※集団健診とは料金が異なります。

医療機関	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮がん	特定健診
石田内科胃腸科	TEL76-3838	○			○	
洞爺温泉病院	TEL87-2311	○	○	○		
洞爺協会病院	TEL74-2555	○	○	○		○
洞爺ファミリークリニック	TEL76-3239					○
野丘ファミリークリニック	TEL76-4838		○	○		○
峠内科クリニック	TEL76-1515		○	○		
伊達赤十字病院	TEL23-2211	○	○	○	○	○
洞爺湖温泉診療所	TEL73-2220		○			

特定健診ポケットブック

年に一度「特定健診」を受けて
みんな元気な洞爺湖町

【平成27年度版】



特定健診とは

特定健診とは、生活習慣病を早期発見し、予防・改善につなげるために行われる、メタボリックシンドロームに着目した健診です。

洞爺湖町は特に高血圧・糖尿病の多い町です。高血圧や高血糖状態は自覚症状がないことが多く、気づかないうちに進行し脳梗塞、心臓病、腎不全などの命に関わる病気を引き起こす危険があります。

洞爺湖町では、みなさまがいつまでも元気にお過ごしいただけるよう、年に1度『特定健診』を受診し、ご自身の健康状態を確認することをお勧めしています。



健診内容

【特定健診】

【対象となる方】
40歳以上75歳未満の方
【検査項目】
問診／身体計測／血圧／血液検査／尿検査
心電図検査／眼底検査／医師の診察

【介護予防健診】

【対象となる方】
75歳以上、85歳以上74歳未満の希望者
【検査項目】
特定健診、運動器検査(5m歩行、握力、片足立ち)、栄養測定(75歳以上)

【特定健診等の受け方】

○詳細は、町広報やチラシなどでお知らせしますので、申込み期間内にお問い合わせ下さい。

料金等

無料 洞爺湖町国民健康保険、後期高齢者医療保険、生活保護世帯の方

有料 無料要件を満たさない世帯の方（協会けんぽ世帯の方など）

【特定健診】（必ず、受診券が必要です。）

○30歳～39歳の方は、2,000円

○40歳～74歳の方は、医療保険によって自己負担額が異なりますので、各自ご確認ください。

【各種検診】(70歳以上の方は無料です)

胃がん検診	2,000円	(30歳以上)
大腸がん検診	1,000円	(30歳以上)
前立腺がん検診	2,000円	(50歳以上の男性)
肝炎ウイルス検診	500円	(40歳以上未受診者)
乳がん検診	2,000円	(40歳以上の女性)
子宮がん検診等	2,000円	(20歳以上の女性)
結核・肺がん検診	無料	(19歳以上)
エキ/コックス検診	無料	(小学3年生以上で平成21年以前に受けた方)

平成27年度の予定

【虹田地区】

- 場所：健康福祉センターさわやか
①平成27年5月27日(水)28日(木)
②平成27年11月10日(火)～12日(木)
③平成28年1月28日(木)乳がん・子宮がんのみ
④平成28年2月18日(木)

【洞爺地区】

- 場所：洞爺ふれ愛センター
①平成27年5月29日(金)
○場所：洞爺ふれ愛センター
②平成27年11月13日(金)
③平成28年1月29日(金)乳がん・子宮がんのみ
④平成28年2月19日(金)

【町内巡回】結核・肺がん検診

- (詳細は、町広報などでご確認ください。)
○虹田地区
平成27年9月14日(月)～
9月16日(水)
○洞爺地区
平成27年12月1日(火)～
12月3日(木)

(7) 北海道奈井江町(ないえちょう)

人口	5,850 人
高齢化率	37.8%
被保険者数	1,440 人
特定健康診査対象者数	1,077 人
平成 23 年度実施率	23.7%
平成 26 年度実施率	39.0%
実施率の伸び	15.3%

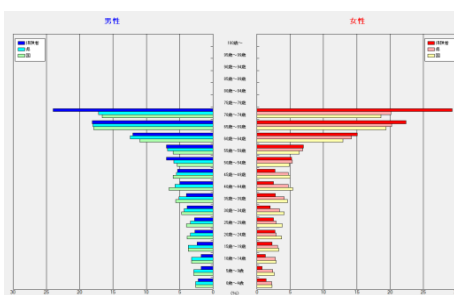
- *人口・高齢化率は平成 27 年 1 月 1 日現在
- *被保険者数は平成 26 年度末。
- *特定健康診査対象者数、実施率は平成 26 年度速報値。



奈井江町



被保険者年齢分布



職員配置

- 【おもいやり課】
- 医療保険係
- 事務職 2 名
(臨時 1 名)
- 【健康ふれあい課】
- 健康づくり係
- 保健師 6 名
- 栄養士 1 名

地域の特性

奈井江町は、道央空地の中心部、石狩平野のやや北部に位置し、東は夕張山系で芦別市と西は石狩川で浦臼町・新十津川町と境、南は美唄市、北は砂川市と平坦で地味肥沃な農地で接しています。交通は、JR 函館本線と国道 12 号線が本町中央を、東側山手には高速自動車道が南北に縦貫し、札幌市まで 68km、旭川市まで 68.8km の距離で結ばれており、生活環境、農工生活消費流通、企業立地などの面でも恵まれています。

奈井江町は、明治 22 年に上川道路(現在の国道)が完成し、官設駅通が設置されたのが町の始まりと位置づけられており、昭和 19 年 4 月 1 日砂川町より分村、昭和 25 年 9 月 1 日町制を施行しています。

明治 26 年、本町で始めて水稻が試作され、農業を中心とした開発が進められました。その後、住友奈井江砒が試掘を始めて以来、次々と石炭産業が進出し、農業のまちから農商鉱のまちへと発展を続けてきました。しかし、石炭産業の不振により 14 山あった探鉱が相次いで閉山し、人口流出による過疎化が始まりました。

その対策として、企業誘致対策に積極的に取り組み、製造業等の企業進出により、従来の農商鉱のまちから、農商工のまちへと変化し、現在に至っています。

国勢調査によると、炭鉱最盛期の昭和 35 年に 18,458 人を数えた人口も閉山後の昭和 50 年には 8,891 人に急減し、平成 22 年では 6,194 人となり、毎年減少を続けています。地域の課題としては、少子高齢化で、1 世帯平均 1.99 人と単身世帯が増加傾向にあります。健康課題としては、75 歳未満のがんによる死亡率が高くなっています。

分村から 50 年にあたる平成 6 年を町は「福祉元年」とし、『おもいやり明日へ』をテーマに保健・医療・福祉に重点を置き、健康と福祉のまちとして福祉の先進国、フィンランドハウスマルビ町と友好都市を提携し相互派遣を行っています。医療と福祉の先進地となるべく、町立病院と地元診療所との連携による開放型共同利用や各高齢者施設を展開し、健康的なまち、豊かで文化的な暮らしやすいまちづくりを町民、地域、学校、職場、行政等が一体となって進めています。

特定健康診査実施率向上に特に効果があった取組

特に効果があった取組は、個別健診の実施医療機関を増やしたこと、がん検診との同時実施したことです。

【個別健診の実施医療機関を増やす】

当初、町内3医療機関で開始していましたが、実施率が伸び悩んだため、平成24年度より、農業従事者の多くがJA札幌厚生病院の巡回ドック等を受診していたため、働きかけを行い、5医療機関（町内3医療機関、JA厚生連、対がん協会札幌がん検診センター）としました。

【特定健康診査とがん検診の同時実施】

当初、特定健診単独で3会場4日間実施していましたが、実施率が伸び悩んでいました。そこで、農協で実施している人間ドックの健診データ提供をお願いしたところ、被保険者の個人情報の課題があるため困難であるとの話がありましたが、特定健診受診の取組への提案を受けました。農協では、JA札幌厚生病院の巡回ドック等を実施していたので、特定健診を組み合わせることを取り進め、委託できたことで、農業従事者等の実施率が向上しました。

また、実施率の向上を目指して、平成24年度より年2回（6月、10月）公民館を会場にして、一般衛生部門のがん検診の集団健診と同時実施を開始しています。

このように、農協との連携、一般衛生部門との連携により、がん検診との同時実施ができるようになり、住民が特定健診を受診しやすくなったことで、実施率の向上につながったのだと考えています。

特定健康診査実施率の向上に取り組んでみて

当町では既に、がん検診を実施しており、JA厚生病院の巡回ドック等も農協で実施していたため、特定健診の調整については、特に困難はありませんでした。

集団健診前に受診対象者へ受診勧奨ハガキ（資料1）を送り、11月以降にも受診勧奨ハガキ（資料2）を2回送っています。

問題点としてあるのは、電話による勧奨で特定健診受診を拒否されることです。既に病院（町外専門医等）にかかっている方へ検査データの情報提供を求める案内をしていますが、提供されたデータには健診項目不足があり、みなし健診とすることが難しい状況となったりすることがあります。

（資料1：集団健診受診勧奨ハガキ、資料2：個別健診受診勧奨ハガキ）

保健事業の委託状況（特定健康診査以外の委託の有無）

あり	がん検診 肝炎ウイルス検査
なし	

郵便はがき

奈井江郵便局

〒

平成 年度 受診勧奨対象者

対象診査名

(日 時)

(会 場)

氏 名	性 別

様

〈差出人〉 奈井江町役場
おもいやり課医療保険係

～国保から『がん検診・特定健診・健康診査』のお知らせ～

検診日～平成 27 年 10 月 17 日 (土) 24, 25 日 (土、日)

場 所～公 民 館

国保加入者は、がん検診費用が免除(前立腺がん・肝炎除く)、40 歳から 74 歳の方は特定健診も無料です。保険証をご持参の上、保健センター(☎65-2131)又は役場おもいやり課(☎65-2119)へ 9月30日(水)までにお申込みください。

健診日	検診名	対象者	当日健診受付時間・内容(完全予約制)	
10/17(土)	乳がん	30 歳以上	定員 90 名	8:45～10:30 12:45～13:30 *15～30 分毎に受付
	子宮がん	20 歳以上	定員 200 名	
10/24(土) 10/25(日)	胃がん	30 歳以上	午前 8 時～ 11 時まで (30 分毎に 受付)	胃バリウム検査
	肺がん	40 歳以上		胸部レントゲン検査
	大腸がん	40 歳以上		便潜血検査(自宅で採便)
	前立腺がん	50 歳以上		血縁で前立腺がんの既往がある方は 40 歳以上から対象。 (検診料 2,000 円)
	肝炎ウイルス	今年度 40 歳		今年度 41 歳以上で、肝炎ウイルス検査を受けたことがない方も対象(70 歳以上無料) (検診料 500 円)
	特定健診	40～74 歳		身体計測・血圧測定・尿検査・血液検査・心電図検査・診察

※平成 26 年度に乳がん健診を受診された方は、今回の乳がん検診は受けられませんので、ご了承ください。

郵便はがき

奈井江郵便局

料金後納
郵便

殿

☎079-0392
奈井江町字奈井江11番地

奈井江町役場

電話 (0125) 065-2111
FAX (0126) 65-2909
振替口座 小樽 3-8729

27.11~4.000
おもいやり課医療保険係

国保にご加入の皆様へ
特定健診を受けましたか？

今年度の特定健診の予約はお済みですか？
糖尿病や高血圧など自覚症状の少ない生活習慣病を
予防・解消するための健診ですので、1年に一度健
診を受けて、健康チェックをしましょう！

○健診は下記の医療機関で受けられます
平成28年3月中旬まで受けられますが、混み合う場
合がありますので、早めの受診をお勧めいたします。

医療機関名	電話番号
方波見医院	65-2016
岸本内科消化器科クリニック	66-2001
町立国保病院	65-2221
札幌厚生病院	011-261-5331

○料金は、無料です。直接お申込みください。
※受診券が見当たらない方は再交付します。

～お願い～他の医療機関で健診を受けられた方は、
健診結果の提供にご協力をお願いします。

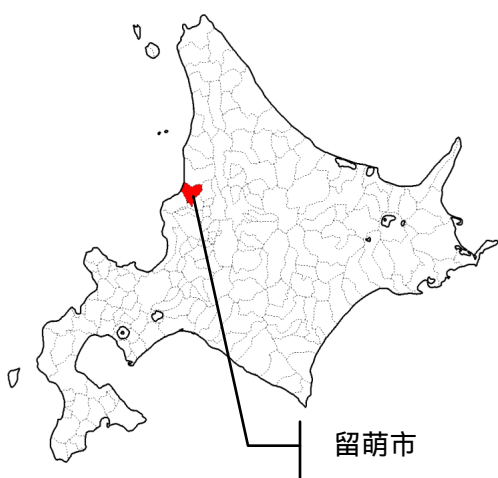
お問い合わせ先
役場おもいやり課医療保険係まで ☎65-2119

すでに受診済みの方や予約済みの方に届いた場合は
ご了承ください。

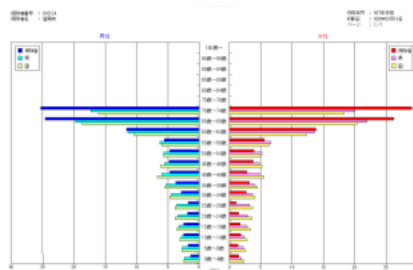
(8) 北海道留萌市 (るもいし)

人口	22,957 人
高齢化率	32.2%
被保険者数	4,746 人
特定健康診査対象者数	3,605 人
平成 23 年度実施率	20.0%
平成 26 年度実施率	36.0%
実施率の伸び	16.0%

* 人口・高齢化率は平成 27 年 1 月 1 日現在
 * 被保険者数は平成 26 年度末。
 * 特定健康診査対象者数、実施率は平成 26 年度速報値。



被保険者年齢分布



職員配置

【国保担当課】
 事務職 2 名
 【保健衛生担当課】
 保健師 2 名
 栄養士 1 名

地域の特性

留萌市は、北海道の北西部に位置し、国の重要港湾である留萌港を中心に、日本海に向かって開けたまちです。豊かな自然に囲まれた本市は、海と山の新鮮な旬の幸が集まり、タコ・ヒラメ・ウニなどの海産物、良質な留萌産米を中心とした農産物など、四季折々の食彩が豊富なまちであり、水産加工業を基幹産業に、留萌港を核としたまちづくりに取り組んでいます。

また、本市では、平成 17 年に「健康都市宣言」を行い、平成 20 年には、生活習慣病の予防と健康づくりに焦点をあてた「健康づくり計画」を市民とともに策定。平成 21 年には「るもい健康の駅」を開設し、コホート研究を進めながら、地域住民の健康増進や医療再生、大学や企業などの研究誘致による地域産業の活性化を目指す「るもいコホートピア構想」を官学民の連携により取り組んでおります。

本市の国保加入者の状況としては、65 歳以上の被保険者が 50% を占めるなど高齢化が進み、国保加入者 1 人当たり医療費は全国平均の約 1.4 倍と高い状況にあります。今後、高医療費の要因を適切に分析し、保健事業を展開していくことが課題となっています。

特定健康診査実施率向上に特に効果があった取組

特に効果のあった取組は、健診未受診者個人への受診勧奨です。

【健診未受診者個人への受診勧奨】

平成 24 年度より、市内の NPO 法人に委託し、保健師、看護師が電話勧奨を行いました。平成 24 年度は、医療機関受診者の健診未受診者に重点的に勧奨を実施し、平成 25 年度からは、春の集団健診申込受付後に、当該健診を申し込んでいない方全員に勧奨を実施しています。

特定健康診査実施率向上に特に効果があった取組

対象者の状況と勸奨の実施時期については以下 ～ のとおりです。

当年度、集団健診受診者の内、申込期間を過ぎてもまだ申込みがない方に勸奨

前年度、個別健診受診者の内、前年の健診受診月にあわせて勸奨

前年度、健診未受診者については健診受診歴・医療機関通院歴にあわせて順次実施

医療機関未通院者については、集団健診の申込期間にあわせて勸奨

委託先の NPO 法人は、コホート研究を進めながら地域保健の向上・地域医療再生・医療人育成などに取り組んでいる法人で、事務的なサポートを NPO 法人職員が行い、直接の電話勸奨の実施については当該 NPO 法人の事業等に関わっている任意団体が行っており、平成 27 年度は 3 名で 5 月から翌年の 3 月の期間で受診勸奨しています（資料 1：NPO 法人の概要及び活動内容）。

当該任意団体は、病院を退職した看護師により、地域の医療・保健・福祉団体等のマンパワー不足を補い、専門的知識や技術を用いて地域の健康関連事業を推し進めるサポートをしたいとの想いから、団体を設立し活動されています。

契約内容としては、契約時に提示する勸奨対象者（再勸奨も含む）全件に電話することを前提として契約しています。

健診の受診方法は集団健診、個別健診、検査結果の提供（情報提供）の 3 種類があり、特定健康診査受診歴、医療機関通院歴、前年度の勸奨結果等を記載した受診勸奨名簿を作成することで、電話勸奨時に、対象者の状況にあった受診方法を提案することができ、実施率を大幅に向上することができました（表 1）。

（表 1）電話勸奨による受診状況

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
名簿件数	2,080 人	3,056 人	2,747 人
拒否者数	1,046 人	1,469 人	1,259 人
予約数 （内、受診済）	489 人 （不明）	826 人 （633 人）	1,039 人 （722 人）

電話勸奨での予約後は対象者に問診票を送付し、医療機関に受診予定者名簿を提出することでスムーズな受診につなげています。また、健康相談等への対応も行い、次年度以降の電話勸奨につなげることもできています。

健診未受診者の受診勸奨においては、医療機関との連携が重要であると考え、平成 24 年度、健診未受診者への電話勸奨を開始する時に、まず、医師会長に説明にお伺いした後、市内の医療機関を直接訪問し、健診受診時の予約の要不要・健診受診枠等を確認しました。予約手順等は、勸奨時にスムーズにご案内できるように整理した上で委託先に情報提供しています。

各医療機関のご協力も大きく、何かあれば随時、医療機関と打ち合わせをしながら、電話勸奨から健診実施までスムーズに流れるように調整しています。

特定健康診査実施率の向上に取り組んでみて

実施率向上にあたって、電話勸奨委託先との信頼関係の構築と、各医療機関との連絡・調整に力を注ぎました。電話勸奨委託先とは毎月 1 回打ち合わせを実施し、電話勸奨の実施に関することはもちろん、電話勸奨から得た情報等を元に特定健診の実施率向上に向けた様々な取組みのご提案もいただいております。そのご提案ひとつひとつは、行政側にはない医療専門職ならではの視点があり、その観点からのアドバイス等は非常に貴重なものでした。また、ご協力いただいている各医療機関については、診療・事務等にご負担が掛かることが無いよう個別に調整を行ってきておりますが、まだまだ行き届かない部分について、今後も各医療機関のご意見をいただきながら取組みを進めていきたいと考えております。

保健事業の委託状況（特定健康診査以外の委託の有無）

あり	被保険者の運動の機会提供のため、市内 NPO 法人に委託し、月 1 回運動教室を開催。特定保健指導対象者にはその場で指導を実施しています。
なし	



るもい健康の駅の取り組みについて

NPO法人るもいコホートピア

るもいコホートピア構想

- 予防医学の視点から、地域の医療、健康、介護の課題を洗い出し、調査、研究を通じて実践メニューを提案。
- 地域住民の協力を得て、住民に価値のある医学研究のオープンフィールドを樹立し、そこに大学や企業の研究を誘致。
- これにより、地域の活性化を図るとともに、市民に健康と安心をもたらすことを目指す。



「医学」の価値を住民とともに共有しながら、健康と地域医療を守り、保健・医療・福祉の理想的な街づくりへ

留萌市の概要



留萌市		留萌地域保健福祉医療圏 (2次医療圏 留萌市含む)	
面積	297.51km ²	面積	3,445.79km ²
人口 (H27年3月末)		人口 (H27年3月末)	
男	10,808人	男	23,364人
女	11,932人	女	25,763人
計	22,740人	計	49,127人
世帯数	11,871世帯	世帯数	24,756世帯

【留萌市の位置・地形】

- 北海道西北部に位置する留萌地域の中心都市
- 水産加工を基幹産業とし、国の重要港湾を有する
- 東西に走る留萌川を中心に両翼には平原、丘陵が続き、さらに南側の地形は比較的高度のある山並みがあり、北部は低位な丘陵地
- 市の中心部は商店街によって形成され、南部には官公庁、学校、住宅地が広がっている。

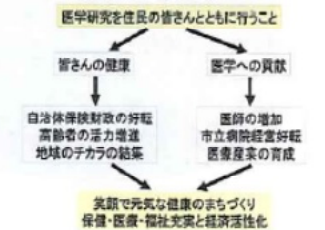
コホートピア研究コアメンバー



<http://www.cohortopia.jp/index.html>

健診は、あなたを守り、地域を守り、未来を拓く

るもいコホートピアの目指すもの



るもいコホートピア構想

地域住民の健康と地域医療を守り、保健・医療・福祉の理想的な街づくり、人づくり

調査・研究のオープンフィールド研究

- 地域住民が、研究への参加を通じて健康を高める仕組みづくり (価値ある研究の展開、受け入れ)
- 顕著かつ高スクリーニングなリスク抽出法の探索、研究 (メタボ、認知症など)

地域食素材の高付加価値化

- 地域素材や食品の機能性評価を通じた付加価値の創出



地域住民の健康増進活動

- 体質やタイプに応じた個別型健康予防
- 医師による健康啓発、健康知識の普及
- 健康を通じた地域コミュニティの創出支援
- 保健・医療・福祉の連携コーディネート

医療人材の育成、交流

- 医育大学等との連携による教育フィールドの提供、受入
- 地域医療の活動に貢献できるプログラムづくり、情報発信

目の健康を守るために「目のコホート研究事業」



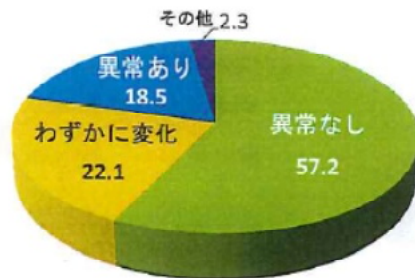
目と生活習慣の関係研究 旭医大との事業開始

留萌市

留萌地域にお住まいの40歳以上の方を対象に、無料の目の健診と身体測定、生活習慣病アンケートを実施し、目の健康アドバイスをを行っており、病気の早期発見・早期治療へと結びつけています。また、目の病気の因子を探るための研究も行っています。

「目の健康を守るために」目のコホート研究事業

目の健康アドバイス結果



研究への参加者数と結果

参加者数	1,252人/1,700人	73.6%
アドバイス	異常なし	57.2%
	わずかに変化	22.1%
	異常あり	18.5%
	その他	2.3%
二次検査	対象者	17.8%
	受診者	52.0%

市民健康講座「目の健康を守るために」



講演内容

「眼底健診とるもい目のコホート研究」

講師 旭川医科大学 特任准教授 木ノ内 玲子先生

眼底健診で見つかる緑内障などの病気と留萌眼底健診研究についてご紹介いたします。

定員：80名程度 ※ 参加を希望される方は、お電話で申込みください。

主催/国立大学法人 旭川医科大学
共催/留萌市、留萌市立病院、NPO法人るもいコホートピア

申込み・問合せ るもい健康の駅 TEL43・8121 FAX43・8123

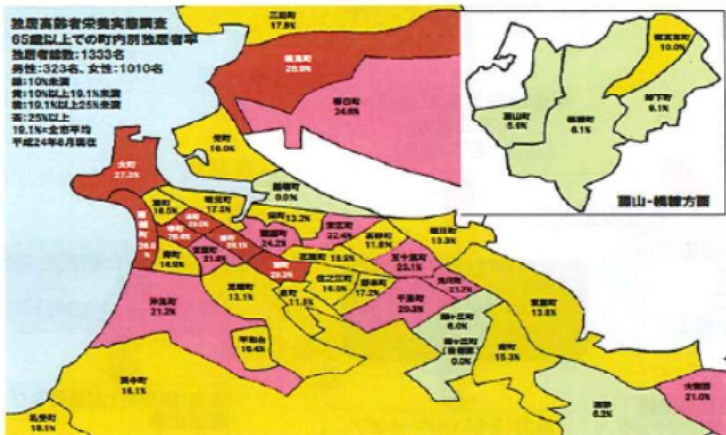
参加
無料

平成25年12月6日(金)

18:00から(60分程度)

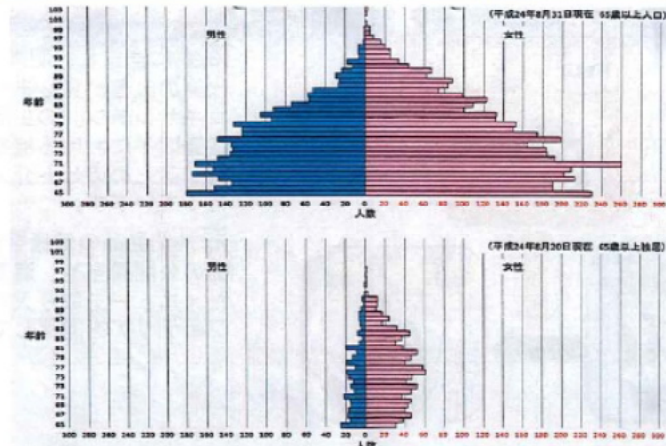
場所:保健福祉センターはーとふる(2階ホール)

高齢者を見守り支えるために「地域リスク介入研究推進事業」



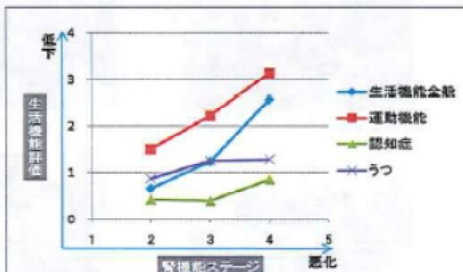
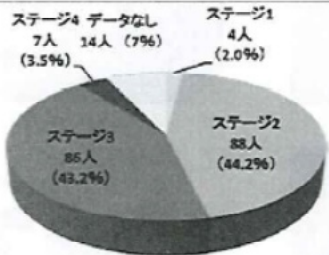
高齢者が安心して健やかに暮らせる環境づくりのため、地域住民が高齢者を見守り支える仕組みづくりに取り組んでいます。関係者同士が協力し連携できる、時代に即した新しい地域コミュニティづくりに向けて一歩ずつ歩みを進めています。

留萌市の高齢者の年齢別構成



リスク解析結果（一次解析：199人分）

現状段階では、栄養不足、特にタンパク質の不足は当初の推定より少ない傾向ですが、腎不全を心配しなければならない人が多く、特にリスクの高い独居高齢者には、塩分摂取を少なくするなどの食生活改善による血圧のコントロールや適度な運動が生活機能を維持する上で重要という結果がでています。



るもいコホートピア構想



地域住民の健康と地域医療を守り、保健・医療・福祉の理想的な街づくり、人づくり

調査・研究のオープンフィールド構築
 ●地域住民が、研究への参加を通じて健康を高める仕組みづくり
 (価値ある研究の展開、受け入れ)
 ●簡易かつ高スクリーニングなリスク抽出法の探索、研究(メタボ、認知症など)

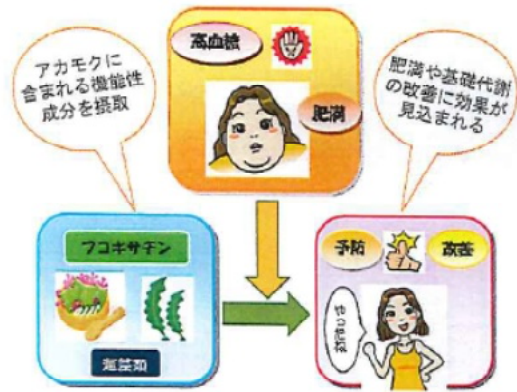
地域食素材の富付加価値化
 ●地域産材や食品の機能性評価を通じた付加価値の創出



地域住民の健康増進活動
 ●体質やクイプに応じた個別型健康予防
 ●医師による健康啓発、健康知識の普及
 ●健康を通じた地域コミュニティの創出支援
 ●保健・医療・福祉の連携コーディネート

医療人材の育成、交流
 ●医歯大等との連携による教育フィールドの提供、受入
 ●地域医療の活動に貢献できるプログラムづくり、情報発信

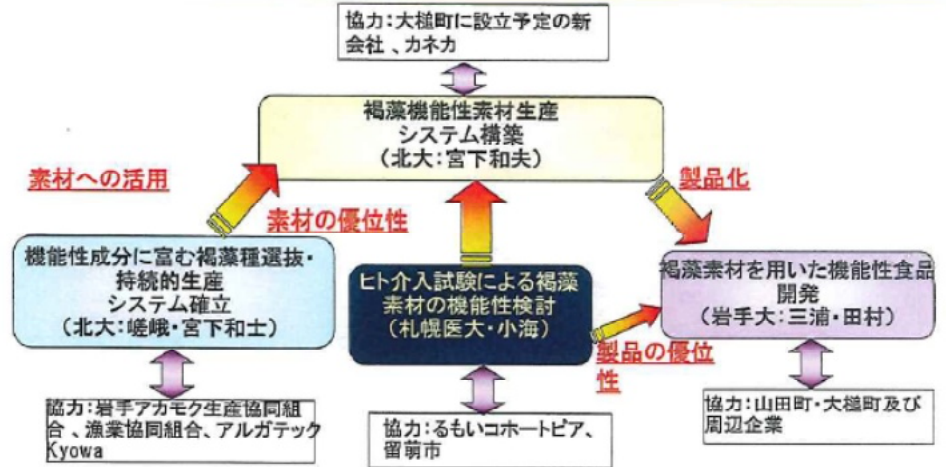
健康づくりをお手伝いするために「東北マリンサイエンス拠点形成事業」



海藻に含まれ、肥満や基礎代謝の改善が見込まれる「フコキサンチン」の生活習慣病関連因子における機能性を研究するためのヒト介入試験を行っています。

海藻開発品の健康啓発のための公開講座や、海藻を使ったメニューを取り入れたカフェテリアを開催しています。

東北復興支援へ向けて



地域医療の充実のために「医療人材交流拠点形成事業」



留萌市は、地域を理解する医療人材育成の拠点を目指しており、医療、保健、看護、介護系の学生等の実習フィールドの構築に取り組んでいます。

留萌地域の課題をテーマにした「留萌ならではの」医療人材実習メニューの開発を進めています。

地域医療実習（るもい健康の駅にて）



市長から激励のあいさつ



コホート研究の歴史を聞く



熱中症の講義を受ける学生



利用者へのインタビュー



コホートピア構想を勉強



関係者への研修発表会

留萌信用金庫でのメディカルカフェ



たくさんの市民が来場



学生たちが進行を担当



専門医による講演



気になる病気を質問



参加者とふれあう学生



Q×クイズで講演まとめ

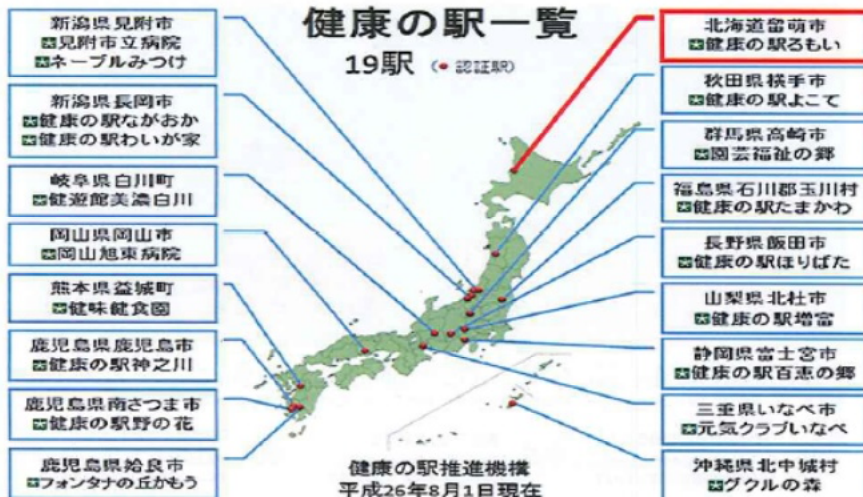
るもい健康の駅

〈健康都市宣言のまろ〉
健康都市るもい

- ・平成17年10月、留萌市は「健康都市宣言」を行いました。
- ・平成20年3月、生活習慣病の予防と健康づくりに焦点をあて、「いきいきふんわり思いやり」をキャッチフレーズにした留萌市健康づくり計画を市民とともに策定しました。
- ・「健康は、自らがつくるもの」という視点に立ち、市民の健康意識の向上や自主的な健康づくりを推進するため、新たな交流の場づくりを検討。



平成21年7月に全国では13番目、北海道では初の認証を受け「るもい健康の駅」を開設しました。



るもい健康の駅のご案内



- ・平成21年7月にるもい健康の駅はオープンしました。

館内案内

開館時間	9:00~17:00 水・木は20:30まで開館 (休館:月・祝・年末年始)
主な施設内容	事務室、健康体験室、ホール、 健康相談室、健康サロン、 軽運動室
運営体制	NPO法人るもいサポートピア が指定管理者として管理運営。 事務職員5名

軽運動室の主な設備



ウォーキングマシン



エアロバイク



ストレッチルーム



ステップマシン



更衣室



音楽も自由に聞けます

るもい健康の駅の利用状況



多くの市民が様々な目的でるもい健康の駅を利用しています。

・利用目的別ランキングをご紹介します。

- 第1位 軽運動
- 第2位 健康測定
- 第3位 運動教室

年度	利用者数 (取次人数)	健康相談 (延べ人数)
平成24年度	12,724	21
平成25年度	14,169	20
平成26年度	14,813	43

様々な団体が施設を利用しています

◀ ICT自己学習プログラム ▶



◀ ふまねっとサークルるもねっと ▶



OPEN CAMPUS

オープンキャンパス

いさいき健康づくりセミナー

知っている？ るもい健康の駅

健康づくりの交流拠点「るもい健康の駅」が主催する「いさいき健康づくりセミナー」を開催します。札幌医科大学教授の小滝康夫氏ほかを講師に迎え、「自ら健康を手にする力」を育てるイベントも学びます。この機会に自分や家族の「健康」を考えてみませんか。

参加無料

6/29(日) 10:00~14:00

港東コミュニティセンター

8/24(日) 10:00~14:00

港南コミュニティセンター

8/31(日) 10:00~14:00

港西コミュニティセンター

9/28(日) 10:00~14:00

東港コミュニティセンター

10/19(日) 10:00~14:00

朝陽コミュニティセンター

10/26(日) 10:00~14:00

港北コミュニティセンター

知る

「自分のからだを知ろう」
自分の健康を測定機器でチェックしよう。
イベント協定の機器も用意しています。

学ぶ

「健康づくりを学ぼう」
自分にあった健康づくりを考えよう。
講師は札幌医科大学 小滝康夫教授です。

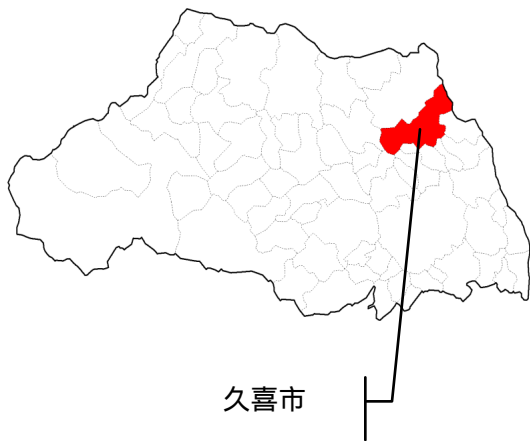
感じる

「減塩食を体験しよう」
塩味食料をつかった、おいしい減塩食を
試食しよう。数量限定で提供します。

(9) 埼玉県久喜市 (くきし)

人口	154,694 人
高齢化率	25.6%
被保険者数	42,088 人
特定健康診査対象者数	29,511 人
平成 23 年度実施率	27.9%
平成 26 年度実施率	41.6%
実施率の伸び	13.7%

* 人口・高齢化率は平成 27 年 1 月 1 日現在
 * 被保険者数は平成 26 年度末。
 * 特定健康診査対象者数、実施率は平成 26 年度速報値。



被保険者年齢分布	職員配置
	<p>【国民健康保険課】 事務職 2 名</p>

地域の特性

久喜市は埼玉県東北部に位置し、都心まで 50km 圏にあります。平成 22 年に久喜市、菖蒲町、栗橋町、鷲宮町が合併して誕生しました。面積は 82.4k m²、市域は東西約 15.6km、南北約 13.2km です。地形はおおむね平坦で、標高は 8~14m のやや西高東低のゆるやかな勾配をなしています。利根川をはじめとして、市内に多くの河川、用水路があります。気候は、夏は高温多湿、冬は低温乾燥で、内陸性の太平洋側気候に属しています。産業構造は第 1 次産業 2.6%、第 2 次産業 26.9%、第 3 次産業 70.5% です。誰もが「住んでみたい、住み続けたい」と感じられるまちづくりの実現を目指しています。

特定健康診査実施率向上に特に効果があった取組

特に効果があった取組は、受診券の工夫、かかりつけ医からの受診勧奨、特定健康診査受診料の自己負担額の無料化です。

【受診券の工夫】

受診券の工夫として、以前は、受診券の表題が「特定健康診査のお知らせ」となっており、一見して受診券と分かりにくい側面があり、平成 23 年度より、より受診券と認識してもらいやすくなるため、「平成 年健康健康診査受診券」という表題にしました。受診券は分かりやすくなったものの、受診券を入れる封筒がクラフト仕様のもので目立たず、再交付する方が多く、平成 25 年度より、まずは封書を開けていただき中身を確認していただくことを目的に、受診券送付用封筒を

特定健康診査実施率向上に特に効果があった取組

大きく目立つもの（角 2、ウグイス色）にし、衛生部門や介護部門と封筒の色を調整し、重複しないようにしたことで、受診券の認知度がさらに向上し、紛失再発行の数が減少しました（資料 1：受診券送付用封筒）。

当市では、個別健診のみ実施していますが、受診者が増えるにつれて、健診期間（6月～11月）の後半に医療機関への健診受診が集中してしまっていたため、平成 26 年度より、封筒の裏面も使用できないかと考え、封筒の裏面に主に早期受診を促す文言を記載いたしました。この結果、健診開始直後の受診者数が増え、終盤期の混雑が緩和され始めています。

また、同封の案内にキャッチコピー（「気付こうカラダ・築こう健康」）を記載したり、平成 26 年度に実施した健診未受診者へのアンケートで最も多かった「忙しくて平日に健診にいけない」という回答を基に、医療機関（西埼玉郡医師会管内医療機関：85 医療機関）一覧表に土日祝日の開院情報を平成 27 年度より記載しました。その結果、土日祝日の受診者数が増えてきています（資料 2 - : 健診未受診者へのアンケート、資料 2 - : アンケート内容詳細、資料 2 - : アンケート集計結果）。

【かかりつけ医からの受診勧奨】

特定健康診査は特定保健指導の対象者を見つけるために開始されたという認識から、当初は積極的には、治療中者の受診勧奨を行っていませんでしたが、県平均より実施率が低く、実施率の向上を図るために、健診期間前の 5 月下旬に開催されている医療機関説明会にて、平成 26 年度より、通院者への受診勧奨をしていただくよう周知依頼しました。また、実施医療機関に健診期間中にポスターを掲示していただいています（資料 3：受診啓発用ポスター）。

医療機関説明会には、市内の 44 実施医療機関（平成 27 年度）の医師や事務職に集まっていたとき、実施要領などの説明を行っています。医療機関との連携として、年 2 回（7 月、11 月）に「久喜医師会との意見交換会」を開催しており、国保課、健康医療課、保健センター、介護、教育委員会、障害福祉課、社会福祉課の課長クラスが出席し、意見交換会を実施しています。

【特定健康診査受診料の自己負担額の無料化】

特定健康診査受診料の自己負担は、平成 23 年度までは 1,000 円でしたが、実施率の向上と国保運営協議会の保健事業の充実を図るようとの意見により、平成 24 年度から無料化しました。また、心電図を追加したことにより、受診者数の大幅な増加（実施率 8.5% 向上）につながりました。

特定健康診査実施率の向上に取り組んでみて

特定健康診査の土日祝日実施は、個別健診のみであるため、より一層のニーズには対応できないといった課題があります。

実施率の向上は、無料化による影響が最も大きいと認識しています。受診勧奨ハガキ、啓発品、イベント等の工夫もありますが、個別健診では医療機関との良好な協力体制が不可欠であると思います。困難点として挙げるなら、人手が足りないため、取組の継続並びにクオリティの維持が大変でした。

保健事業の委託状況（特定健康診査以外の委託の有無）

あり	糖尿病重症化予防事業(平成 25 年度より)：非メタボかつ HbA1C6.5 以上を対象に実施
なし	健康づくり運動教室：保健センターとの共同により実施

★ 早期の受診にご協力を! ★

6月、7月 は、比較的空いており、
とても利用しやすくなっています。

余裕をもって早めに受診しましょう。

ご注意!

健診期間が終わりに近づくと、各医療機関が大変混み合い、希望する病院等で健診を受けられないことがあります。

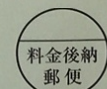
この日にしよう! 私の健診日

(忘れないよう記入しておきましょう)

受けるもの	受ける日にち	受ける医療機関
特定健診 健康診査	月 日	



27年度



郵便区内特別

毎年、たくさんの方に
ご利用いただいています!



埼玉県国保マスコット
健康まもるくん

《特定健康診査等》

無 料 受 診 券

在 中

実施期間: **6/1** ~ 11/30



久喜市

お問い合わせは、最寄りの国民健康保険課又は各総合支所市民課へ

久喜市役所 国民健康保険課 〒346-8501 久喜市下早見85-3 電話 0480-22-1111(代) FAX 0480-22-3319
 葛蒲総合支所 市民課 〒346-0192 久喜市葛蒲町新堀38 電話 0480-85-1111(代) FAX 0480-85-1806
 栗橋総合支所 市民課 〒349-1192 久喜市間鎌251-1 電話 0480-53-1111(代) FAX 0480-52-6027
 鷲宮総合支所 市民課 〒340-0295 久喜市鷲宮6丁目1-1 電話 0480-58-1111(代) FAX 0480-58-2020

お互いの人権を尊重しましょう

アンケート内容は、
【資料2 - 】
結果は、【資料2 - 】へ

メタボを早期発見！ 特定健診受診の流れ

- 1 受診券を届出**
お住まいの市区町村の保健センターで受診券を届出してください。
- 2 健診を受診**
受診券と受診券を持って、指定の健診機関にお越しください。
- 3 健診結果の受領**
健診結果は、保健センターより送付されます。

健診券の届出先
勤務先の健診や人間ドックを受ける方へ

勤務先や、個人で人間ドックを受診した場合は、健診のコピー（健康・栄養・生活習慣）も、市に届出してください。特定健診を受診したことになります。市の保健事業上にご協力をお願いします。

この1冊を大切に保管し、大切に活用してください。
—ここから開始して、今後をご覧ください—



新年度はじめて

社会保険
健康
保険
加入
者
注意

特定健診
受診券

久喜市からのお願い

特定健診はお済みですか

久喜市 国民健康保険課 国民健康保険
久喜市下早見85-3 ☎0480-22-1111

アンケートご協力をお願いします！

今後の特定健康診査事業に活用するため、アンケートにご協力をお願いいたします。

お手数ですが、ご記入のうえ9月30日までに返函してください。

※アンケートは、特定健康診査のみのアンケートです。ご了承ください。

それ以外の部分については、お返事不要のものを併せてください。

① 性別をお知らせください
② 年齢をお知らせください
③ 平成25年度前回の健診をご受診したことがなかった理由をお聞かせください
④ その他
⑤ 性別がわからない
⑥ 性別が不明
⑦ 性別を希望しない
⑧ 性別が不明
⑨ 性別が不明
⑩ 性別が不明
⑪ その他

⑫ 平日の就業状況、休日・休養状況
⑬ 就業状況が不明
⑭ 就業状況が不明
⑮ 就業状況が不明
⑯ 就業状況が不明
⑰ その他

⑱ 利用できない理由が不明
⑲ 利用したい
⑳ どちらともいえない
㉑ その他

その他特定健康診査事業に関するご意見・ご要望

新年度はじめて

特定健康診査
受診券
届出
先
住所
番号
421

久喜市下早見85-3
久喜市
国民健康保険課
国民健康保険 行

国民健康保険課 国民健康保険 国民健康保険 国民健康保険

特定健康診査は
こんな検査をします
主な検査項目

検査項目	この検査でわかること
尿酸	尿酸値が正常範囲と内臓脂肪が蓄積しているかどうかを調べる検査です。
血糖（空腹時）	空腹時の血糖値を調べる検査です。糖尿病の診断に役立ちます。
血糖（随時）	任意の時間帯に血糖値を調べる検査です。糖尿病の診断に役立ちます。
肝機能（ALT）	肝臓が正常に働いているかどうかを調べる検査です。脂肪肝や肝臓病の診断に役立ちます。
中性脂肪	血液中の中性脂肪の量を調べる検査です。脂質異常症の診断に役立ちます。
HDLコレステロール	善玉コレステロールを調べる検査です。脂質異常症の診断に役立ちます。
LDLコレステロール	悪玉コレステロールを調べる検査です。脂質異常症の診断に役立ちます。
ALT(GPT)	肝臓の機能に関する検査です。肝臓病の診断に役立ちます。
AST(GOT)	肝臓の機能に関する検査です。肝臓病の診断に役立ちます。

検査項目	この検査でわかること
γ-GT(γ-GTP)	肝臓の機能に関する検査です。肝臓病の診断に役立ちます。
尿酸	尿酸値が正常範囲と内臓脂肪が蓄積しているかどうかを調べる検査です。
尿酸（随時）	任意の時間帯に尿酸値を調べる検査です。尿酸値が高い場合は尿酸値を下げる薬を処方します。
血糖（随時）	任意の時間帯に血糖値を調べる検査です。糖尿病の診断に役立ちます。
血糖（空腹時）	空腹時の血糖値を調べる検査です。糖尿病の診断に役立ちます。
肝機能（ALT）	肝臓の機能に関する検査です。肝臓病の診断に役立ちます。
肝機能（AST）	肝臓の機能に関する検査です。肝臓病の診断に役立ちます。

人間ドック（肩ドック）勧進のお知らせ

市では、国民健康保険加入者のために、人間ドックまたは肩ドックの検査費用の一部を補助しています。

検査費用
1. 検査費用の一部を補助しています。
2. 検査費用の一部を補助しています。

検査方法
2. 検査費用の一部を補助しています。

アンケート文面

アンケートご協力をお願いします！

今後の特定健康診査事業に役立てるため、アンケートにご協力をお願いいたします。

お手数ですが、ご記入のうえ9月30日までに投函してください。

このアンケートは、前年度特定健康診査をご利用されなかった方にお送りしています。

それぞれの問いについて、あてはまるものを選んでください。

問1．性別をお答えください。

男 女

問2．年代をお答えください。

40歳代 50歳代 60歳代 70歳代

問3．平成25年度特定健康診査をご利用されなかった理由をお聞かせください。(いくつかでも可)

忙しくて時間がとれない 面倒だから 必要性を感じない 近くに医療機関がない 通院(入院)中である(あった) 自身で健康管理をしている
 特定健康診査とは何をするのかよくわからない
 その他()

問4．どんな点が改善されれば、利用しようと思えますか？

平日の夜間や、土日にも実施して欲しい 利用できる医療機関を増やして欲しい
 い(市外も含めて) 健診を受けるだけでなく、事後のフォローもして欲しい
 事前に効果が知りたい このはがきを見て利用したいと思った そもそも
 必要ない
 その他()

問5．利用できない理由が改善されれば、利用したいと思えますか？

利用したい 利用したくない どちらともいえない
 その他()

その他特定健康診査事業についてのご意見・ご要望がありましたらご記入ください

ナンバリング
0001 ~ 2000
まで

0001

H26 年度国保特定健診未受診者アンケート 設問別集計結果

問1 . 性別を教えてください。

男 34人
女 47人

問2 . 年代を教えてください。

40歳代 13人
50歳代 24人
60歳代 44人

問3 . 平成25年度特定健診をご利用いただけなかった理由をお聞かせください。
(いくつでも)

忙しくて時間がとれない	32人	… 1位
面倒だから	26人	… 2位
必要性を感じない	16人	… 3位
近くに医療機関がない	3人	
通院(入院)中である(あった)	3人	
自身で健康管理をしている	16人	… 3位
特定健康診査とは何をするのかよくわからない	8人	
その他	19人	

問4 . どんな点が改善されれば特定健診を利用できますか？(いくつでも)

平日の夜間や、土日にも実施してほしい	7人	… 1位
利用できる医療機関を増やしてほしい(市外も含めて)	2人	
健診を受けるだけでなく、事後のフォローもしてほしい	3人	… 3位
事前に効果が知りたい	1人	
このはがきを見て利用したいと思った。	3人	… 3位
そもそも必要ない	4人	… 2位
その他	11人	

問5 . 利用できない理由が改善されれば、利用したいと思いませんか？

利用したい	10人
利用したくない	1人
どちらともいえない	5人
その他	4人

特定健康診査等

みんな受けて、みんな健康



しょうぶバンいち
(久喜市けんこう大使)

【対象となる方】

- ◎久喜市国民健康保険に加入している
40歳～74歳の方
- ◎久喜市在住の埼玉県後期高齢者医療
に加入している方



来久(ライク)ちゃん
(久喜市けんこう大使)

期間：平成27年 6月 1日～
平成27年11月30日

- ※ 受診券、保険証を、お持ちください。
- ※ 費用は、かかりません（無料です）。
- ※ なるべく早めに受診しましょう。

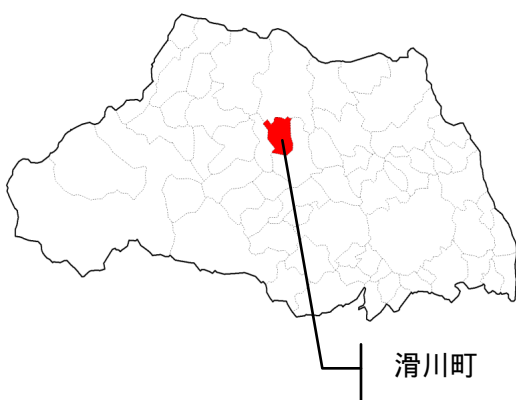
詳しくは、郵送しました、ご案内【緑の封筒です】をご覧ください。

久喜市国民健康保険課

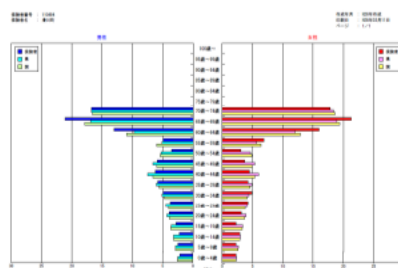
(1 0) 埼玉県滑川町 (なめがわまち)

人口	17,748 人
高齢化率	20.7%
被保険者数	4,231 人
特定健康診査対象者数	2,839 人
平成 23 年度実施率	25.4%
平成 26 年度実施率	37.4%
実施率の伸び	12.0%

* 人口・高齢化率は平成 27 年 1 月 1 日現在
 * 被保険者数は平成 26 年度末。
 * 特定健康診査対象者数、実施率は平成 26 年度速報値。



被保険者年齢分布



職員配置

【町民保健課】
事務職 5 名

【健康づくり課】
保健師 3 名
事務職 6 名

地域の特性

平成 28 日 1 月 1 日現在、人口 18,007 人(7,041 世帯)。平成 26 年度高齢化率 20.91%、出生率 8.5、合計特殊出生率は平成 20～25 年まで 1.49～1.75 埼玉県内 1 位。平成 26 年は 1.37 県内 3 位。平成 13 年つきのわ駅開業以来人口増加。池袋まで東武東上線約 1 時間のアクセス。武蔵丘陵森林公園、東松山工業団地を有しています。平成 21 年保育・幼稚園から中学生まで給食費無償化を開始。平成 23 年子ども医療費支給制度の対象年齢を 18 歳まで引き上げています。平成 22 年の国勢調査では人口増加率全国 9 位。平成 27 年の国勢調査では人口増加率 5.1%と県内 3 位。南部は転入者が多く開発が進んでいます。北部は自然豊かな地域となっています。

特定健康診査実施率向上に特に効果があった取組

特に効果があった取組は、集団健診の実施日数や会場を増やすこと、特定健康診査とがん検診の同時実施、健康推進員による受診勧奨です。

【集団健診の実施日数や会場を増やすこと】

集団健診における以前の会場は、コミュニティーセンターを利用し、会場が狭く、混み合い、途中で帰ってしまったりする人がいたため、会場を体育館に変更することで、動線をスムーズにし混雑を緩和させるようにしました。一日の受診者は約 150 名で、平成 27 年度は 586 名の受診があり、会場の変更を行ったことで、混雑が解消され、受診者からは好評をいただいています。

集団健診の実施日数は、6 月に土曜日を含む 4 日間とし、10 月に 1 日予備日を設けています。

特定健康診査実施率向上に特に効果があった取組

【特定健康診査とがん検診の同時実施】

集団健診は、当初より同時実施していましたが、別々に実施してほしいとの声もあり、平成 26 年度は同時実施を行いませんでした。しかしながら、実施率の向上を図ることができず、住民からも要望が強かったため、平成 27 年度より再度、大腸、肺、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診を同時に実施しています。受診券を発送する際に、集団健診でがん検診同時実施可能であること、受診の必要性や特定保健指導が受けられるメリットについての案内を同封しています。

【健康づくり推進員による受診勧奨】

平成 25 年度に町をあげて『健康づくり宣言』を行い、地区の健康づくり推進員(現在 58 名)から、地区の集まり等の機会に「特定健診を受けよう」と呼びかけていただきました。身近な存在である健康づくり推進員からの呼びかけは、文書による受診勧奨に加え近所の方が誘い合い受診される等、効果があったと考えます。

平成 27 年度より、実施率ワースト 2 地区をモデル地区とし、3 年間未受診者を KDB で抽出し、常勤保健師、事務職、健康づくり推進員の 3 名 1 組による受診勧奨訪問を実施しました。

この事業を進めるにあたり、事前に対象者に対し受診の必要性に加え「健康づくり推進員さんとの訪問が不都合な場合は保健センターまでご連絡ください。」と一文入れ個人通知を行いました。そして、区長、健康づくり推進員に同行訪問の趣旨を説明し承諾をいただきました。

以上の事前準備をふまえ、家庭訪問について承諾いただいた方のみ対象とし、当日は血圧計と体組成計を持参し、健康相談も含め受診勧奨を行いました。自覚症状がなく、高血圧や肥満の方もおり翌日受診された方もいました。

訪問に加え、「減塩と食生活」・「ロコモティブシンドローム予防体操」をテーマに健康教室を実施しました。血圧測定、体組成測定後、前半は管理栄養士による講話とカップラーメンとインスタントみそ汁の塩分測定を行い、塩分の影響、減塩の方法について学びました。後半は健康運動指導士による家庭でできる予防体操を実習しました。測定と講話により、自分の健康について関心を持っていただき、測定結果の悪かった方は受診しました。

また、平成 26 年度から未受診者約 1800 名に対し、受診勧奨圧着ハガキ通知を郵送したり、健康まつりにおいて受診勧奨ブースを設置するなど意識づけを行いました。



<写真：健康まつりにおける受診勧奨ブース>

特定健康診査実施率の向上に取り組んでみて

受診者は1回足を運べば、がん検診も一緒に受けられたこと、会場を体育館に変更したことによりワンフロアで待合も広く、動線が良いため、迷ったり途中で帰ってしまう人もなく、滞りなく実施でき受診者からも好評でした。

健康づくり推進員の職務の中に、各種検診の受診勧奨、健康相談・健康教育への参加協力があります。実施率低迷地区を2地区に絞り同行訪問の協力をいただくと同時に、健康相談を実施した結果、翌日受診された方もおり意識づけができたと思います。

滑川町は高血圧が多く、減塩をテーマに健康教室を行いました。血圧測定と塩分測定を行ったところ、自覚症状は無く濃い味付けに慣れている方が「カップラーメンのスープが美味しいから全部飲んでいただけ、こんなに塩分が高いんだね。気を付けよう。」と話されていました。

推進員さんの声かけにより、意識の低い方も参加され受診に結び付けることができました。

少数ですが、地域に根ざした保健活動により1人でも多くの方に受診していただけたと思います。

保健事業の委託状況（特定健康診査以外での委託の有無）

あり	特定保健指導を東松山医師会病院へ委託
なし	